

●その石を取りのけなさい

ラザロを葬った墓は洞穴で、入り口を大きな石がふさいでいました。イエスは「その石を取りのけなさい」(三九)と命じます。もう臭くなっています、と抵抗するマルタ。周囲の者たちが石を取りのけ、「ラザロよ、出て来なさい」(四三)とのイエスの呼び声とともに、ぐるぐると巻きのラザロが墓から出て来たのでした。イエスを信じることを妨げる石、よみがえりのいのちを死の中に閉じ込める石、私たちの心に重くのしかかる石の正体とは何か、思い巡らしません。自分ではどうにもならないから、取りのけよと言われて取りのけます。

イエスターの喜び、もちろんそれは私たちの罪の身代わりたる十字架の死から三日目に主イエスがよみがえられたことですが、私たちの復活記念日でもあります。いつかやがて、ではなく、今ここでいのちをいただき、いのちを燃やして神とともに生きる、ならば心を塞ぐ石を取りのけたいですね。墓石に刻むことば、決まりましたか？

キリスト教の基礎知識

【イースター】



今年も春の訪れとともに、イースターの季節になりました。イエス・キリストの復活を記念するイースターは毎年日付が変わる「移動祝日」で、今年四月四日になります。

●イースターは必ず日曜日

今述べたように、イースターは毎年日付が変わりますが、曜

日は変わりません。毎年必ず日曜日にあたります。それは聖書の記述に基づいているのです。

「さて、安息日が終わって週の初めの日の明け方、マグダラのマリアともう一人のマリアが墓を見に行つた。すると見よ、大きな地震が起こつた。主の使いが天から降りて来て石をわきに転がし、その上に座つたからである。その姿は稲妻のようで、衣は雪のように白かつた。その恐ろしさに番兵たちは震え上がり、死人のようになつた。御使いは女たちに言った。『あなたがたは、恐れることはない。』」(出エジプト記二〇章八―一〇節)

ここでは、一週間の最後の日の「七日目」が「安息日」と呼ばれ、ユダヤ人たちは労働を禁じられていたことが分かりました。これは今日という土曜日にあたります。最初に引用したマタイの福音書でも、イエスがよみがえつたのは安息日の次の日、すなわち週の初日であったことが示されています。今日もユダヤ教徒の人々は安息日を守っています。(ちなみに、ユダヤの一日は日没から始まりますので、金曜日の日没から安息日が始まることとなります。)

ここで、イエスがよみがえつたのは「週の初めの日」であったと記されていますが、これは今の曜日という日曜日にあります。この日はイエスが十字架につけられてから三日目にあつたので、逆算するとイエスが死した金曜日のできごとということになります。そのため英語ではイエスが十字架につけられた受難日を「グッド・フライデー」と呼びます。(なぜ「グッド」と言うかという点、キリスト教ではイエスの死によって人類の救いがなすとげられたと考

●週のサイクル

七日ごとのサイクルによって日を区切る考え方は古代のいろいろな文化に見られますが、ユダヤ人たちのこのシステムを用いていました。有名な「モーセの十戒」の中には、次のような

●新しい始まり

イエス・キリストの復活が週の初めの日に起こつたことには、象徴的な意味があります。イエスが死の力をうちやぶつてよみがえつたイースターは、人類に



りを表しているのです。

★天文ひとくちメモ

冬のオリオン座ベテルギウス、おおいぬ座シリウス、そしてこいぬ座プロキオンから成る「冬の大三角」が宵の南西に傾いたら、もう春です。春の星座を楽しむ基本のキは、北の空に北斗七星を見つめること。柄杓(ひしゃく)の形と説明しても、今は通じないでしょう。水を汲む部分の二つの星を五倍延長すると、北極星が見つかりますよ。

柄の部分の曲線をそのまま延長すると、東天に輝くオレンジ色の一等星・うしかい座のアークトゥルス、さらに弧を描いて延長すれば、南天に白く光る一等星・おとめ座のスピカが見つかります。北斗七星からスピカまでを称して「春の大曲線」。

ちなみに、深夜二時まで頑張れば、東の空に「夏の大三角」が昇つて来ますよ。一晩で「冬の大三角」「春の大曲線」「夏の大三角」を全部観た人には・・・なんにもあげません！

<聖書を読む会>

- 開催日：原則第1、第3土曜日 変更になる月があります。
●時間：午後2時～4時
●場所：寺尾地区センター他
※開催日と場所はHPでご確認ください。
●問合せ先：045-901-9560 村田



<<イースター・ツリー>>

ゆで卵でイースターエッグを作るのはよく聞かれますが、ヨーロッパでは、イースター・ツリーという飾りを見ることができます。ドイツで一番よく使われるのは、レンギョウの枝です。ツリーに掛ける卵を作るには、ゆで卵だと重すぎますので、卵の中身を出してから飾ります。



<つるす卵の作り方>

卵の中身を出すには、針で卵の上下に穴を開ける必要があります。卵の「上部」(尖った方)を針で何回か優しく突いて2ミリ程度の穴を開けます。同じやり方で卵の「下部」に4ミリ程度の穴を開けます。穴を開けたら中身をボウルに吹き出します。吹き出す前に黄身を針で刺すのがミソです。上の穴に口をつけ、強い息で中身を下から吹き出します。中身が出たら、十分乾燥させてから飾ってください。

- ちょっとしたティップス：①忍耐は必要ですが、中身は出てきます。金管楽器を演奏したことがある人はコツをつかみやすいと思います。
②口紅や透明なリップ等は完全に落としてからやってください。
③少しだけ殻の破片が入るかもしれませんが、それが気にならなければ、吹き出された中身でスクランブルエッグを作ることができます。

<定期集会案内>

- 主日礼拝 毎週日曜日 午前10時30分
★一週間の始まりを、まことの神礼拝から。初めての方も歓迎です。2階礼拝堂への階段を上らずに、1階でも映像と音声で礼拝可能。聖書や讃美歌集はお貸しします。
●祈祷会 第2第4水曜日 午後7時30分
★新型コロナ感染拡大防止の観点から、現在は休止しています。再開の情報はホームページまたは下記の問合せ先にご確認ください。
●みことばの分かち合い 第1日曜日 礼拝後
★聖書をみんなで読み、学んだことや感想を分かち合い、深く味わう会です。

お問い合わせは、電話045-572-0857 牧師：関野祐二までどうぞ。

聖書がオーディオドラマになりました！

【配役】

- 大和田伸也 (神)
井上 芳雄 (イエス)
南沢 奈央 (マリア)
加藤 雅也 (モーセ)
鶴見 辰吾 (ダビデ)



無料でダウンロードできる スマホアプリ

聴くドラマ聖書

Japanese Drama Bible

Grace & Mercy 日本 G & M 文化財団



聴くドラマ聖書 PC版 : https://dramabiblejapan.org